

令和3年4月22日  
第八管区海上保安本部  
海上保安学校

## 第八管区海上保安本部・海上保安学校 合同定例記者懇談会

- 1 日時  
令和3年4月22日（木）午後2時00分から
- 2 場所  
舞鶴港湾合同庁舎2階 第一会議室
- 3 発表事項  
＜第八管区海上保安本部＞
  - ・ゴールデンウィーク中のマリンレジャーを安全に！  
～GWにおける海の安全推進活動について～  
＜海上保安学校＞
  - 連絡事項
    - ・直近の学校行事について
- 4 業務説明  
＜第八管区海上保安本部 総務部 情報通信課＞
  - ・海上保安庁の情報通信業務について

## 令和3年5月業務予定

日	曜	業務内容	備考
継続		4/29～5/5 GW安全推進期間	
1	土		上旬
2	日		
3	月		
4	火		
5	水		
6	木		
7	金		
8	土		
9	日		
10	月		
11	火		中旬
12	水		
13	木		
14	金		
15	土		
16	日	・海上保安学校学生採用試験(特別)第一次試験	
17	月		
18	火		
19	水		
20	木		
21	金		下旬
22	土		
23	日		
24	月		
25	火		
26	水		
27	木	・定例記者懇談会	
28	金		
29	土		
30	日		
31	月		



問合せ先：第八管区海上保安本部  
交通部安全対策課長 竹内  
TEL 0773-76-4100（内線 2640）

令和3年4月22日  
第八管区海上保安本部

## ゴールデンウィーク中のマリレジャーを安全に！ ～GW期間における『海の安全推進活動』について～

今般のコロナ禍においては「3密」の環境となりにくい海でのレジャーを楽しむため、マリレジャー愛好者の増加や釣りを新たにはじめる人が増えており、GW期間中これに伴う海難が増加することが懸念されます。

このため、第八管区海上保安本部では、GW期間中に多く発生するプレジャーボートによる事故や釣り中の事故について、重点的に海の安全推進活動を実施し、事故の防止を目指します。

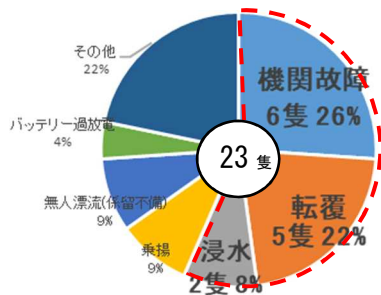
[GW安全推進活動期間：令和3年4月29日（木）～5月5日（水）]

### 1 ゴールデンウィーク期間中の事故の特徴

#### (1) プレジャーボートによる事故

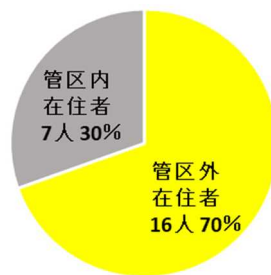
- 過去の5年のGW期間中に発生したプレジャーボート海難の主な種類は、機関故障、転覆、浸水となっており全体の約6割を占めます。（表1）
- これらは、春季の事故の特徴と同様に燃料系のトラブルなどが原因であることや天気急変による風浪によるものです。
- また、事故船舶の船長は約7割が管区外在住者で占められます。（表2）
- 令和2年の傾向として、初めての緊急事態宣言に伴う全国的な外出自粛要請に伴いGW期間中は外出を控える傾向から事故の数も少なかったものの、宣言が解除された後の夏から秋にかけて事故も増えています。（表3）
- これは、コロナ禍においては「3密」の環境となりにくいプレジャーボートの利用者が増えたことによるものであると考えられ、今年のGW期間においても同様の増加が予想されます。

<海難種類別(過去5年)>



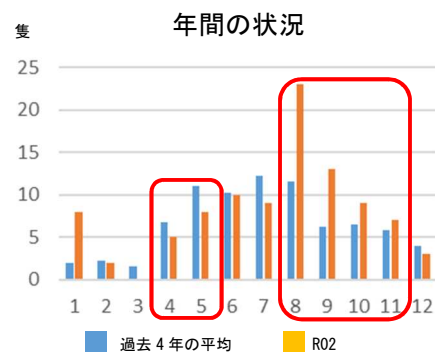
(表1)

<船長の居住地別(過去5年)>



(表2)

<プレジャーボート海難>



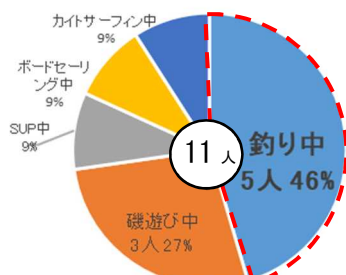
(表3)

※うち京都府内で発生した事故隻数は「8隻」

## (2) マリンレジャーに伴う海浜事故

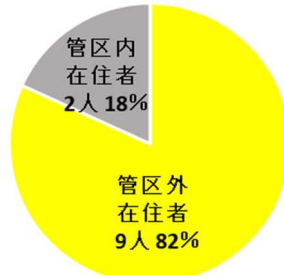
- 過去5年のGW期間中に発生したマリンレジャーに伴う海浜事故は、釣り中の事故が最も多く、全体の約5割を占めます。(表4)
- これは春季事故の傾向と同様に磯場等からの海中転落によるものです。
- 更に同期間中は、管区外在住者による事故が約8割を占めます。(表5)
- 令和2年の傾向として、管区内では、約半数の海水浴場が不開設となり来場者が少なかったため、海浜における事故は減少しています。(表6)
- コロナ禍においては「3密」の環境となりにくい場所を求めて釣りを新たに始める人が増えており、今年のGW期間においても同様の傾向が予想されます。

<活動内容別(過去5年)>



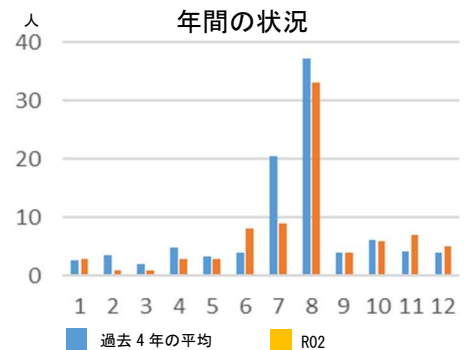
(表4)

<事故者の居住地別(過去5年)>



(表5)

<マリンレジャーに伴う海浜事故>



(表6)

※うち京都府内で発生した事故者数は「1人」

## 2 啓発事項

### (1) プレジャーボート事故

- 長期間使用していなかった船体メンテナンスと業者による定期的な点検整備の推奨
- 機関等の発航前点検及び航行中の常時見張りの徹底
- もしもの事故に備えた、自己救命策の確保(ライフジャケットの常時着用、連絡手段の確保)及び救援支援者の確保
- 気象・海象情報の確認及び天候の急変に注意する

### (2) マリンレジャーに伴う海浜事故(釣り中の事故)

- 釣りを安全に楽しむために必要な装備(ライフジャケットの常時着用、滑りにくく、脱げにくい履物、防水ケース入り携帯電話)の適切な装着
- 立入禁止区域内に入らない
- 単独行動をしない
- 事前に家族等に行き先、帰宅予定時刻を伝える

## 3 第八管区海上保安本部の主な活動内容【別添資料1】

第八管区海上保安本部では、安全推進マリーナや安全推進釣具店等と協力した海難防止指導、SNSを活用した安全啓発及び現場での直接指導等の海難防止活動を行っています。

## 4 京都府における事故事例【別添資料2】

## 令和3年度GW期間における各保安部署の主な活動内容

部署	活動日	活動内容
舞鶴 保安部	4/29～5/5	漁業無線局（宮津・香住）による海難防止啓発文の放送
	4/29, 5/1, 5/2	釣り人に対する海難防止指導
	5/1, 5/2	ミニボート海難防止啓発活動（於 舞鶴市野原海水浴場）
宮津 保安署	4/下旬～5/上 旬	・管内マリーナ、釣具店等に対する海難防止啓発 ・巡視艇によるプレジャーボート、水上オートバイ、ミニボート、防波堤等の釣り人 に対する現場指導
福井 保安署	4/23	東尋坊観光遊覧船安全点検
	5/2	海難防止に係る海上安全指導員との合同パトロール
	4/23～5/9	釣り人及びプレジャーボートに対する海難防止指導
敦賀 保安部	時期未定	ミニボート・パドルボートに対する早期海難防止指導（海上安全指導員と合同）
	4月末頃	隣接県SNSへの海難防止啓発文掲載
	GW期間中	釣具店、マリーナ等マリネレジャー関係店への安全推進活動
	4/24	コラム連載「敦賀海保日誌」によるGW期間マリネ安全啓発内容の発信
小浜 保安署	4月下旬～5 月5日	マリーナ・釣具店に対する安全啓発活動への協力依頼 管内巡回に合わせた小型船・岸壁上の釣り人への啓発活動
	5月5日	「はたらくのりもの大集合」イベントへの協力（一般公開）に併せた安全啓発活動等 【調整中】
香住 保安署	4/下旬～5/上 旬	香住海上ジオタクシー安全総点検（未定）
	4/下旬～5/上 旬	海上安全指導員との合同パトロール（未定）
	GW期間中	釣り人及びプレジャーボートに対する海難防止指導
境海上 保安部	4月中、下旬	海上安全指導員との海難防止指導（洋上）
	4月中、下旬	ミニボートユーザーを重点においた海難防止指導（陸上）
	GW期間中	漁業無線局、隠岐汽船での海難防止啓発文の放送【調整中】
	4/22	「ダラズFM」に出演しての海難防止啓発
	4月中、下旬	釣具店、マリーナにおける海難防止指導
鳥取 保安署	GW期間中	釣り人及びプレジャーボートに対する海難防止指導
隠岐 保安署	4/23	釣り具店に対する海難防止啓発活動
	4/23～5/8	釣り場への海難防止のぼり設置
	4/23～5/8	釣り人及びプレジャーボートに対する海難防止指導
浜田 保安部	4/20～4/22	管内の漁協、釣具店等のリーフレット配布
	4/29～5/5	漁業無線局に海難防止啓発文の放送
	4/29～5/5	巡視船ライトメールによる周知啓発
	時期未定	海上安全指導員との合同パトロール
	時期未定	巡視船艇による安全指導（船外マイク）
	時期未定	各港釣り人啓発活動
	時期未定	渡船使用の釣り人向け啓発
時期未定	ミニボート向け啓発活動	

## 京都府における事故事例

### 船舶事故

発生年月日 令和2年4月29日  
事故者 舞鶴市在住38歳男性  
発生場所 舞鶴港内  
概要

舞鶴港内において船釣り中に釣場移動のため航走を開始したところ、船外機が異音を発生し、停止した。  
その後、復旧を試みるも船外機は起動せず、海上保安庁へ118番通報救助を求めたもの。  
事故船舶は救助に赴いた巡視艇により曳航救助された。  
事故者にけが等なし。  
事故原因は船外機の点火プラグ接続部分の腐食による接触不良が判明。

### 人身事故

発生年月日 令和2年4月11日  
事故者 神戸市在住48歳男性  
発生場所 京丹後市経ヶ岬付近岩場  
概要

事故者は単身、経ヶ岬岩場において釣りを行っていたが、岩場に打ち寄せた高波により海中転落し沖合に流された。  
その状況を付近で釣りをしていた者が見かけ、118番通報したもの。  
事故者は自力で上陸するも気分が優れず、救急車により病院へ搬送された。  
事故者は病院において数ヶ所の擦過傷及び軽度の気管支炎と診断された。入院等なし。  
当時、少し波が高い状況であり、気象状況を過信した結果、自己判断の甘さから海中転落したことが判明した。  
(救命胴衣着用)